

明智光秀公 ゆかりの地を巡る

岐阜県恵那市明智町は、戦乱の世を駆け抜けた戦国武将「明智光秀公」の生誕地とされ、光秀公に関する伝承や史跡、母である於牧の方の墓所など数多く残り、町民によって今も語り継がれています。毎年5月3日には光秀まつりが開催され、名将光秀公を偲び、勇壮な武将行列が繰り出されます。

光秀公が生まれ育った恵那市明智町を巡ってみましょう。

散策モデルコース

- 麒麟コース** 所要時間(徒歩) 約1時間30分
麒麟がくる ぎふ恵那 大河ドラマ館と周辺の光秀公ゆかりの寺や神社を散策。時間が無い方も気軽に周れます。
- 於牧コース** 所要時間(徒歩) 約3時間
光秀公のご母堂である於牧の方の墓所や、町内のゆかりの地を散策。ゆかりの地をしっかりと抑えたい方向けのコース。
- 光秀コース** 所要時間(徒歩) 約4時間30分
光秀公ゆかりの地と合わせて、明智町の山城を本格的に散策。じっくり時間をかけて明智町を堪能しよう！

※光秀公ゆかりの地は自動車を利用して周遊することもできます。(一部駐車場なし)

散策の前に服装をチェック！

明智町内を歩いて散策される方は歩きやすい服装でスニーカーがおすすめです。とくに山城は山の中のため、虫にさされることもあります。山城を散策される場合は長袖、長ズボン等肌の露出を抑えた服装で散策してください。



① 白鷹城(明知城)

白鷹城(明知城)は、岩村城(日本三大山城)から南西8kmに位置する遠山十八城のひとつで、標高530mの山に築かれた天険の地形を巧みに利用した山城で、土盛砦として保塁数大小23箇所あり、今でもその様子が原形のまま残っているのが日本でも数少ないとされ、県の指定文化財となっています。



恵那市明智町城山1318-1
(明知鉄道：明智駅から徒歩30分)
P 10台(県道33号線側登城口)

徒歩20分

本丸まで
徒歩25分

② 於牧の方の墓所

明智光秀公のご母堂、於牧の方の墓所。悲運の最期をとげた、於牧の方を偲び、里人が建立したとされています。

將軍徳川吉宗によって制定された「公事方御定書」の翌年、1743年に建立された石塔には、当時の世評をはばかって「南無阿弥陀如来」とだけ刻まれています。また、於牧の方にちなんで樹齢400年を超える老樹「高野槇」を神木として今もお崇拝しています。



恵那市明智町1175-1(明知鉄道：明智駅から徒歩22分)
P 無し(最寄り駐車場 大正村駐車場)

徒歩30分

落合砦(土岐明智城・多羅砦)

明知城(白鷹城)が宝治元年(1247年)に築城される前から、西南の方角に当たる千畳敷台地に落合砦が築かれたと伝えられ、「土岐明智城」「多羅砦」と呼ばれています。現在は千畳敷公園として整備されており、出丸からの見晴らしがよく、三河(北条、今川、松平、三宅)、中馬街道(織田、森)、信州(武田、真田)等の動きをいち早くとらえることができる絶好の場所です。本丸には、櫓形、虎口、武者走り、客人接待場所、大手通りなどが残っています。出丸(二の曲輪)は狼煙を上げる場所として、三の曲輪は井戸があることから、寝食をした場所と考えられています。



恵那市明智町947-10 千畳敷公園内
(明知鉄道：明智駅から徒歩16分)
P 洋式・多目的あり 90台

徒歩5分

徒歩25分

③ 明智光秀公産湯の井戸(落合砦・土岐明智城・多羅砦)

明智光秀公は、享禄元年(1528年)3月10日、落合砦(土岐明智城・多羅砦)で誕生したといわれています。光秀公の産湯として使われたとされる井戸が現在も残っています。井戸からは、弥生時代の石器や、焼け焦げた柱材、恵比寿の宝珠等が出土したといわれています。



④ 明智光秀公学問所と天神神社

万ヶ洞にある天神神社は、明智光秀公が若かりし頃、京都嵯峨天龍寺の雲水・勝恵という学僧を招き、ここで学問に精進したと言われています。

祭神は菅原道真公であり、京都市北野天満宮からの分祀と伝えられています。



恵那市明智町1318-2
(明知鉄道：明智駅から徒歩20分)
P 無し(最寄り駐車場 大正ロマン館駐車場・大正村駐車場)

徒歩10分

⑤ 麒麟がくる ぎふ恵那 大河ドラマ館(大正ロマン館内) [2020年1月11日オープン!]

場 所：大正ロマン館 1階 展示室
設置期間：2020年1月11日(土)～2021年1月11日(月祝)
開館時間：9時～17時(入館受付16:30まで)
内 容：大河ドラマ「麒麟がくる」に登場する衣装や小道具などを展示



恵那市明智町1304-1
(明知鉄道：明智駅から徒歩10分)
P 無し(最寄り駐車場 大正ロマン館駐車場・大正村駐車場)
※大河ドラマ館(大人は高校生以上・中学生以下は無料)

入場券種別	区分	個人	団体
①大河ドラマ館	大人	400円	320円
②大河ドラマ館+大正ロマン館共通	大人	570円	-
③大河ドラマ館+大正村有料施設共通	大人	720円	-

※大河ドラマ館(大人は高校生以上・中学生以下は無料)

麒麟コース

徒歩7分

大正村浪漫亭

1階にはカフェ・ショップがあり、2階にはレストランがあります。レトロモダンなコンセプトにデザインした施設で、ジャズが流れる蓄音機や街灯がモダンな雰囲気を醸し出しています。明智光秀公に関連したお土産品を多く取り揃えています。

恵那市明智町456
(明知鉄道：明智駅から徒歩2分)
P 10台

観光ガイドをご利用ください! 要予約

観光ガイドが光秀公ゆかりの地を案内・解説いたします。お問い合わせは日本大正村観光案内所まで

電話番号 0573-54-3944
住 所 恵那市明智町1884-3

ゴール

徒歩15分

⑥ 柿本人麻呂社と明智光秀公手植えの楓(金幣社八王子神社)

金幣社八王子神社境内にある、万葉の歌人柿本人麻呂を祭神とする社殿。伝承によれば、文武を志す光秀公が学問所には天神を、八王子神社には人麻呂を祀り、社前に紅葉(楓)を植えたといわれています。この社殿には明智氏の家紋である桔梗紋が彫られ、大和絵風の歌聖柿本人麻呂の画像が祀られています。



⑦ 安住寺

臨済宗妙心寺派の寺院。白鷹城(明知城)主、遠山景行の墓があります。寺の須弥壇には6本格子と、丸に二つ引き両、桔梗家紋が施されています。恵那叢書によると、「景行ハ土岐ノ族初明智光安ト称シ齋藤道三等ニ仕フ後遠山景行入道宗宿ト号ス」とあるように、明智光秀の叔父である明智光安と同一人物とされています。



恵那市明智町杉野1060
P 20台

⑧ 龍護寺

臨済宗妙心寺派の寺院。山号を【大明山】寺号を【龍護寺】と称します。慶長元年(1596年)に明知城主であった遠山利景公が明知城の北に浄地を選び、椽室和尚を開基として禅刹を建立したことに始まります。



恵那市明智町1389-1(明知鉄道：明智駅から徒歩10分)
P 無し(最寄り駐車場 大正ロマン館駐車場・大正村駐車場) ※境内では順路に沿ってお進みください

⑨ 明智光秀公供養塔(龍護寺)

明智遠山家の菩提寺である龍護寺に、明智光秀公の供養塔があります。光秀公に関する碑は、「その悲痛な思いで」ことごとく割れるといった通説どおり、斜めに大きくひび割れが入っています。毎年5月3日に地元が開催する光秀まつりでは、明智光秀公追善供養が執り行われ、供養塔内の石碑が一般に公開されています。



⑩ 如意輪観音菩薩像(龍護寺)

龍護寺にある明智遠山氏代々の墓地には、二座の如意輪観音菩薩像が建てられています。左側の像は、遠山伊次公の後室「涼光院」の像で丸に二つ引両の紋がつけられ、右側は2代にわたり大奥の老女となった遠山景達公の娘「岩岡局」の像で、丸に桔梗紋がつけられています。明智遠山氏と土岐明智氏の深い関わりを示す桔梗紋が用いられています。



徒歩3分

⑪ 金幣社 八王子神社

平安時代に創建され千年を超える歴史を持つ郷土の産土神です。現在の社殿は、延宝4年(1678年)、領主遠山伊次公による造営で、県の重要文化財に指定されています。唐門は明知城の城門を移築したものとされています。

恵那市明智町1400-1
(明知鉄道：明智駅から徒歩6分)
P 無し(最寄り駐車場 大正ロマン館駐車場・大正村駐車場)

